

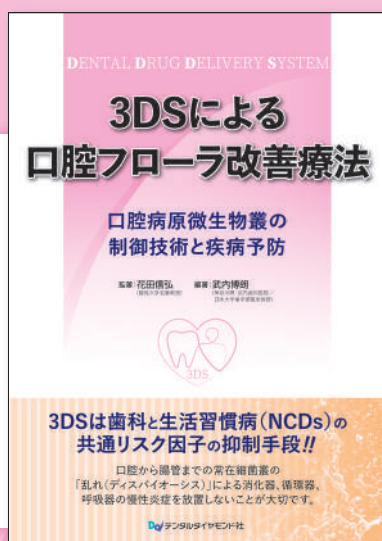


詳しい
情報は
こちら

3DSによる 口腔フローラ改善療法

口腔病原微生物叢の制御技術と疾病予防

【監著】花田信弘(鶴見大学名誉教授) 【編著】武内博朗(神奈川県・武内歯科医院／日本大学歯学部臨床教授)



3DSは歯科と生活習慣病(NCDs)の 共通リスク因子の抑制手段!!

本書は、2009年発刊の『最新3DS環境 う蝕ステージ ペリオステージ』をベースとしながらも、2022年までの新しい情報や内容を第一線で活躍する専門家にご執筆いただき、口腔病原微生物叢から口腔正常細菌叢への移行的制御について総合的に網羅した、時代の要請に応える素晴らしい内容に仕上がりました。

3DSの情報源として、また臨床口腔細菌学の書として歯科医療関係者、歯科の情報を求める医師、その他、多職種の方々に活用されることを願っています。

「刊行にあたって」より

A4判 224頁 オールカラー 本体9,000円+税

CONTENTS

第I章 口腔バイオフィームと制御技術“3DS”

1. 口腔微生物叢と口腔バイオフィームとは?
2. アンチエイジングにおける歯科の役割
—糖尿病にも3DS 他

第II章 各種口腔病原性微生物叢と疾病の関係 —口腔バイオフィームと全身疾患

1. 消化器疾患と口腔病原細菌
2. 口腔とウイルス感染症との関連 他

第III章 歯周病予防

1. 3DS化学(抗菌)療法を加えた歯周基本治療
2. 歯周病関連バイオフィームの制圧法と概念 他

第IV章 う蝕予防

1. う蝕原性細菌の感染予防
2. 3DSによるう蝕原性細菌の除去 他

第V章 ドラッグ・リテーナー

1. 3DSの要はドラッグ・リテーナー
2. ドラッグ・リテーナーの製作要件 他

第VI章 3DSの臨床例と臨床成績

1. 重度歯周炎患者に対する3DSを用いた歯周病菌除菌
—重度歯周炎患者117名に対する3DS除菌・治療の臨床成績
2. 出血性素因を有する歯周病患者への3DS
—周術期口腔機能管理への応用を中心に 他

第VII章 口腔保健と生活習慣病(NCDs)の発症予防・重症化予防 —3DSの除菌療法から続く歯周組織修復

1. 口腔細菌叢を悪化させる食品群・食習慣
2. 口腔組織修復のための栄養学 —お口の組織や歯は栄養の鏡

第VIII章 保険診療による予防歯科

1. 保険診療への重症化予防の導入に伴うSPT
—予防を認めなかった疾病保険制度の方針転換 他